

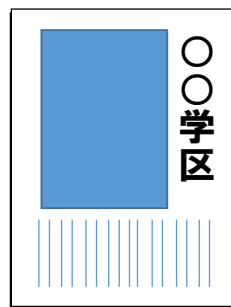
新規学区記念誌作成業務

市民生活部 市民協働推進課
市民自治班（23－6047）

〔予算額 18,741千円〕

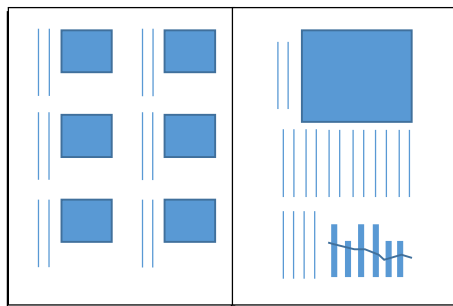
【事業概要】

大正5年の市制施行以来、岡崎市は多くの町や村と合併をする中で発展を遂げてきました。このような歴史的背景も踏まえ、地域への愛着や誇りを高めるきっかけとして、市制100周年を記念して47の小学校区ごとに地域において積み重ねてきた歴史や文化、逸話や自然、景観などを「地域の自慢」として、総代会を中心に原稿や資料を作成し、岡崎市全体で一冊の本にまとめ、市制100周年時の情報を次代に引き継いでいきます。



掲載内容（案）

学区概要（学区の概略・年表など）
魅力（景観・名所旧跡・産業・伝統など）
位置（地図上で魅力を紹介）
行事など学区の特徴（お祭り・行事など）



**平成28年度
完成予定**

生活安心推進業務

市民生活部 安全安心課
生活安心班 (23-6525)

〔予算額 30,898千円〕

安全安心なまちづくりを推進するために、各種防犯事業を実施するとともに、地域住民による自主防犯活動団体の設立や活動に対して支援します。

主 な 業 務 内 容

- ・ 市ホームページ、防犯情報メール等による犯罪情報等の提供
- ・ 防犯思想普及のための街頭キャンペーンの実施
- ・ 対象ごと、罪種ごとの防犯教室、講座等の開催
- ・ **拡充** 全ての小学生に防犯ブザーの配布
- ・ 青色回転灯装備車による夜間犯罪防止パトロール
- ・ 犯罪抑止に係る防犯カメラ設置効果の検証
- ・ 自主防犯活動団体への資材提供、合同パトロールへの参加



新規 地区防災計画策定支援業務

[予算額 1,033千円]

事業概要

モデル地区における地域独自の「地区防災計画」の策定を支援します。

地区防災計画とは

一定の地区（小学校区等）の居住者及び事業者（地区居住者等）が行う自発的な防災活動に関する計画です。

地区防災計画の主な特徴

1 地域コミュニティ主体のボトムアップ型の計画

地区防災計画は、地区居住者等の意向が強く反映される計画です。

2 地区の特性に応じた計画

地区防災計画は、各地区の特性（自然特性・社会特性）や想定される災害等に応じて、多様な形態をとることができ、計画の内容等は地区の特性に応じて、自由に決めることができます。

地区防災計画の効果

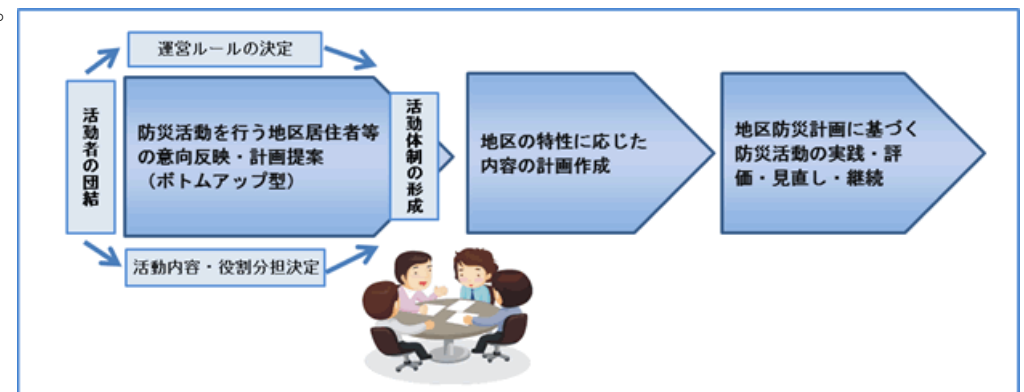
1 減災効果の向上

地区防災計画に基づく実災害を想定した防災訓練を実施することで地区内の減災効果を高めることができます。

2 自主防災活動の活性化

継続的な防災訓練の実施と計画の評価・見直しを住民自らが行うことで自主防災活動が活性化します。

市長公室 防災危機管理課
危機管理班（23－6533）



出典：内閣府ホームページ「みんなでつくる地区防災計画」

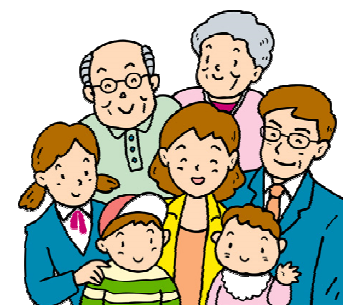
自主防災組織活動資機材等整備補助業務

〔予算額 15,000千円〕

市長公室 防災危機管理課
危機管理班（23－6533）

事業概要

地域防災力の向上のため、自主防災組織による防災用資機材の購入等を支援します。



補助対象事業

補助対象事業	補助対象経費	補助上限額	補助率
防災用機械器具の購入及び 防災設備の整備等に関する事業	発電機、移動式かまど、浄水器、 可搬式小型動力ポンプ、AED、 災害用井戸、通信設備 など	50万円	1/2
防災倉庫の設置に関する事業	自主防災活動に必要な資機材等を保管 するための倉庫整備	10万円	1/2
町防災マップの修正及び増刷に 関する事業	過去に作成した町防災マップの修正 及び増刷	5万円	1/2

総合雨水対策計画策定業務

土木建設部 河川課
計画班 (23-6235)

〔予算額 56,376千円〕

- 頻発する局地的な集中豪雨や都市型水害に対し、市民・事業者・行政が一体となって効率的で効果的な浸水対策に取り組むために必要となる総合雨水対策の計画を策定します。



河川・排水路改修事業

〔予算額 916,770千円〕

土木建設部 河川課

総務班	(23-6468)
計画班	(23-6235)
施設管理班	(23-6603)
工事班	(23-6614)

○ 台風や集中豪雨による浸水被害を軽減し、地域の排水能力・生活環境の向上を図るため、河川及び排水路の整備を行うとともに、流域での浸透事業による雨水流出抑制を進めます。

○ 主な河川改修事業

- ・準用河川 上地新川 (河道改修、橋梁改築 4 橋)
- ・準用河川 六斗目川 (測量設計)
- ・一級河川 占部川 (河床掘削) **完成予定**
- ・広田川関連排水対策 (樋管改築工事負担金)
- ・若松川向地区浸水対策 (函渠整備)
- ・小呂川流域排水対策 (測量設計、樋管改築等)
- ・普通河川 渡下支川 (測量設計、函渠整備)



占部川改修業務

床上浸水対策特別緊急事業として河道改修を進めています。

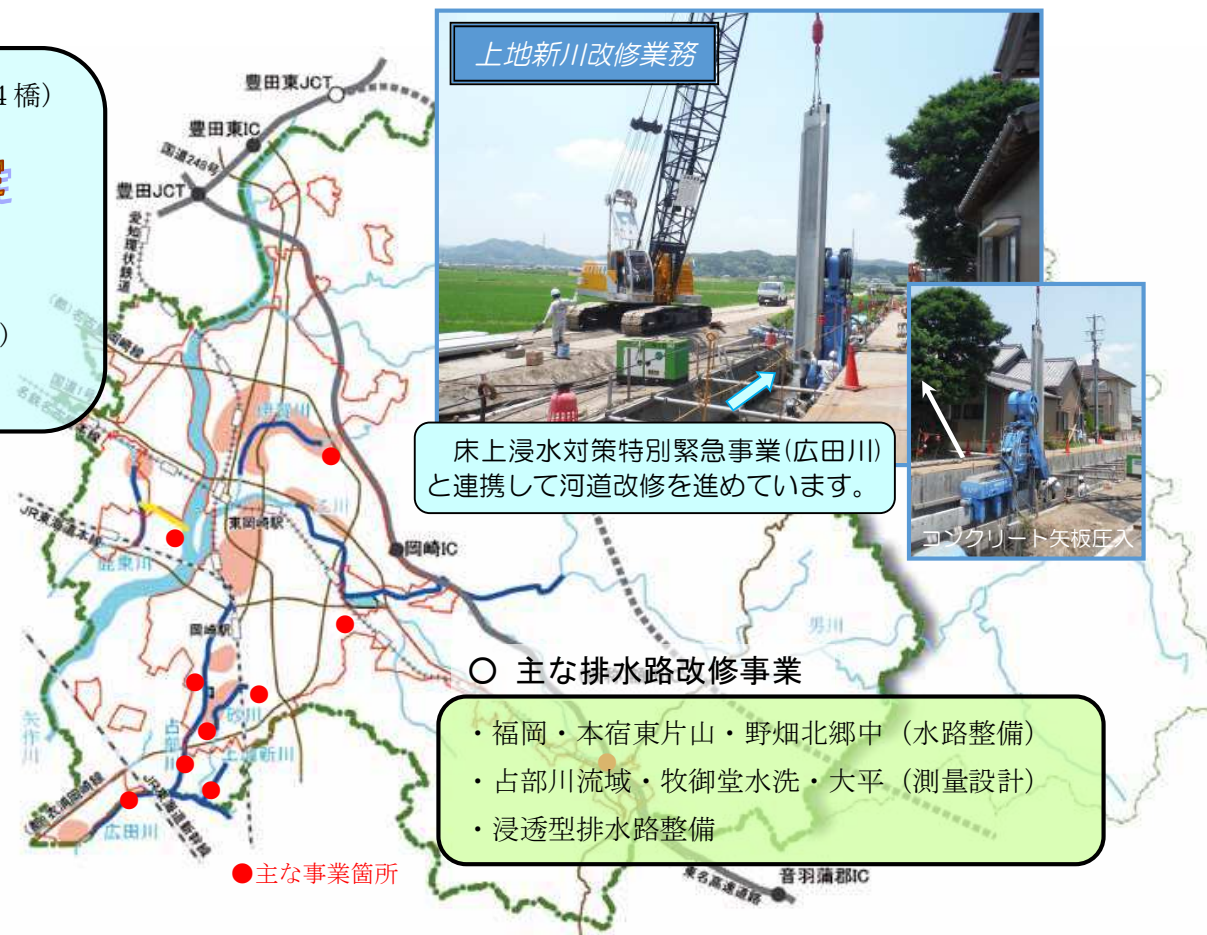


上地新川改修業務

床上浸水対策特別緊急事業(広田川)と連携して河道改修を進めています。



コシクリート矢板圧入



○ 主な排水路改修事業

- ・福岡・本宿東片山・野畑北郷中 (水路整備)
- ・占部川流域・牧御堂水洗・大平 (測量設計)
- ・浸透型排水路整備

●主な事業箇所

婦人自主防災クラブ運営業務

消防本部 総務課
経理班 (21-9846)

〔予算額 6,669千円〕

☆ 家庭内防火、家庭内救急を始め、地域の防災リーダーとして活躍していただいている婦人自主防災クラブ員に、新たに防寒衣を貸与し、クラブ員の活動を支援します。〔予算額 5,603千円〕

事業概要

婦人自主防災クラブの運営に必要な資機材を支給、更新することにより、クラブ活動の円滑な運営を図り、地域防災力の強化を図ります。

★ 健康面や安全面に配慮した保温性の高い防寒衣を貸与し、冬季におけるクラブ員の活動を支援します。

・ 反射材の採用
夜間・暗闇での視認性の向上

・ 保温性に優れた素材

新たに防寒衣を貸与します！